

改正後	改正前
<p data-bbox="517 252 772 279">予備審査制について</p> <p data-bbox="163 323 1126 499">予備審査制（関税法（昭和 29 年法律第 61 号。以下「法」という。）第 67 条の 2 又は法第 70 条の規定に基づき輸入申告を行うことができる時期以前に、予備申告書を提出すること（以下「予備申告」という。）を認め、輸入申告がなされるまでの間に当該予備申告書を予備的に審査する制度）について、下記のとおり定めたので、今後これによらねたい。</p> <p data-bbox="629 544 658 571">記</p> <p data-bbox="170 616 376 643">1 ～ 3 （省略）</p> <p data-bbox="170 651 336 678">4 輸入申告</p> <p data-bbox="192 686 506 713">(1) 輸入申告への切替え</p> <p data-bbox="219 721 1126 970">予備申告に係る貨物の輸入申告は、法第 67 条の 2 又は法第 70 条の規定に基づき輸入申告を行うことができることとなった時期以後に、予備申告書を提出した官署の通関部門に<u>申し出ることによりその意思表示を行い、原則として予備申告書の申告年月日欄の右横余白に申出を受けた職員が受理印を押なつすることにより、当該予備申告書を輸入（納税）申告書又は輸入（引取）申告書（以下、単に「輸入申告書」という。）として取り扱うものとする。</u></p> <p data-bbox="219 978 1126 1153">なお、前記 2 (1)ただし書の規定により予備申告の際に書類の提出又は予備申告書の記載事項の記載の省略を認めた場合にあっては、当該書類が提出されていること又は当該記載事項が記載されていることの確認を行った後、当該予備申告書を輸入申告書として取り扱うものとする。</p> <p data-bbox="192 1161 477 1189">(2) 輸入申告書の処理</p> <p data-bbox="219 1197 1126 1409">上記(1)により予備申告から輸入申告に切り替わったときは、受付管理事務を担当する者は、書類審査又は検査が終了していることを確認した後、輸入申告書を収納課（収納課が設置されていない官署にあっては収納担当部門。以下同じ。）に回付するものとする（書類審査又は検査が終了していないものについては、所要の書類審査又は検査を行った後に当該輸入申告書を収納課に回付するものとする。）。</p>	<p data-bbox="1503 252 1758 279">予備審査制について</p> <p data-bbox="1155 323 2123 499">予備審査制（関税法（昭和 29 年法律第 61 号。以下「法」という。）第 67 条の 2 又は法第 70 条の規定に基づき輸入申告を行うことができる時期以前に、予備申告書を提出すること（以下「予備申告」という。）を認め、輸入申告がなされるまでの間に当該予備申告書を予備的に審査する制度）について、下記のとおり定めたので、今後これによらねたい。</p> <p data-bbox="1615 544 1644 571">記</p> <p data-bbox="1162 616 1368 643">1 ～ 3 （同左）</p> <p data-bbox="1162 651 1328 678">4 輸入申告</p> <p data-bbox="1184 686 1498 713">(1) 輸入申告への切替え</p> <p data-bbox="1211 721 2119 970">予備申告に係る貨物の輸入申告は、法第 67 条の 2 又は法第 70 条の規定に基づき輸入申告を行うことができることとなった時期以後に、予備申告書を提出した官署の通関部門に<u>申し出て、原則として予備申告書の申告年月日欄の右横余白に押なつすることにより輸入申告の意思表示を行い、当該予備申告書を輸入（納税）申告書又は輸入（引取）申告書（以下、単に「輸入申告書」という。）として取り扱うものとする。</u></p> <p data-bbox="1211 978 2119 1153">なお、前記 2 (1)ただし書の規定により予備申告の際に書類の提出又は予備申告書の記載事項の記載の省略を認めた場合にあっては、当該書類が提出されていること又は当該記載事項が記載されていることの確認を行った後、当該予備申告書を輸入申告書として取り扱うものとする。</p> <p data-bbox="1184 1161 1469 1189">(2) 輸入申告書の処理</p> <p data-bbox="1211 1197 2119 1441">上記(1)により予備申告から輸入申告に切り替わったときは、受付管理事務を担当する者は、<u>輸入申告書の受理欄に受理印を押なつ</u>のう<u>え、</u>書類審査又は検査が終了していることを確認した後、輸入申告書を収納課（収納課が設置されていない官署にあっては収納担当部門。以下同じ。）に回付するものとする（書類審査又は検査が終了していないものについては、所要の書類審査又は検査を行った後に当該輸入申告書を収納課に回付するものとする。）。</p>

新旧対照表

【別紙 8】

【予備審査制について（平成 12 年 3 月 31 日蔵関第 251 号）】

（注）下線を付した箇所が改正部分である。

改正後	改正前
<p>5 及び 6 （省略）</p>	<p>5 及び 6 （同左）</p>